



る結果が出ました。今回の世論調査は、性急な改憲論議に、国民の抵抗感が強いことをあらためて示しました。それを受け、共同通信社は「22日召集の通常国会は憲法に関する論戦が激化しそうだ」「首相は22日の衆参両院の本会議で施政方針演説を行う予定。改憲についてどう語るかが注目される」と報道しています。

## 原発の即時停止賛成は49.0%、反対は42.6%

また、同調査では原発問題も取り上げています。その結果、小泉純一郎元首相らが主張する全原発の即時停止に賛成は49.0%、反対は42.6%でした。

全原発の即時停止に賛成と答えた人は、公明党支持層で56.8%。自民党支持層は33.7%が賛成し、58.5%が反対でした。野党支持層では、日本維新の会を除いて賛成が反対を大きく上回りました。今回の調査で、政府の原発再稼働方針に対する慎重意見の広がりが見られました。

小泉氏らは、全原発の即時停止などを求める法案を通常国会に提出するよう与野党に呼び掛けています。立憲民主党は「原発ゼロ基本法案」の提出を目指しており、国会論戦の重要テーマとなる可能性があります。

## 隊員6人に1人不眠 南スーダンPKO 戦闘下で激増

—しんぶん赤旗報道—



1月15日のしんぶん赤旗に「隊員6人に1人不眠 南スーダンPKO 戦闘下で激増」との記事が1面に掲載されています。以下のように報道しています。国民が心配していた事態となりました。

南スーダンPKO（国連平和維持活動）で2016年5～12月に派遣された陸上自衛隊の部隊で、隊員の6人に1人が精神的不安に襲われ、宿営地の医務室で受診していたことが13日、自衛隊の内部資料と関係者への取材で分かりました。当時は国連が「ジュバ・クライシス（首都の危機）」とよぶほどの激しい戦闘状況でした。自衛隊の宿営地に複数の砲弾が落下するなどしており、危機的な状況における隊員の精神状態がデータで明らかになりました。

この内部資料は「南スーダン派遣施設隊等の衛生状況（週間報告）」。16年5月から6カ月間、南スーダンPKOに派遣された陸自東千歳駐屯地（北海道）など第10次派遣部隊員が医務室で受診した記録です。南スーダンPKO派遣差し止め訴訟弁護団の佐藤博文弁護士が情報公開請求で入手しました。

報告には「患者の発生概況」が週単位で集計されています。現地に着任した5月22日から7月9日まで、35人の隊員が医務室に訪れていますが、「精神・行動障害」の症状はゼロでした。

しかし現地で戦闘が激化した「7月10日から16日」の週からいきなり受診者が増加し、57人に。いずれも「精神・行動障害」の症状で、多くは「不眠」を訴えました。第10次隊の派遣隊員数（350人）の6人に1人が「不眠」を訴えたこととなります。不眠は2週間以上の継続で、精神疾患の判断基準（厚生労働省）とされています。うつ病や自殺に至る場合があります。

派遣隊員の一人は帰国後、関係者に「自分たちもいつ殺し、殺されることになってもおかしくない」と実感した」と極度の緊張と不安に襲われていたことを伝えていた、といます。

## 国会開会日行動のご案内

### ■1・22「安倍9条改憲NO！ 森友・加計疑惑徹底追及！ 戦争煽るな！

共謀罪廃止！安倍内閣退陣！1・22国会開会日行動」へ

- ・とき 1月22日（月）12時～
- ・ところ 衆議院第二議員会館前
- ・主催 戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会、共謀罪NO！実行委員会  
安倍9条改憲NO！全国市民アクション

### ■1・22 共謀罪法の廃止を求める院内集会（仮）

- ・とき 1月22日13時30分～15時
- ・ところ 参議院議員会館
- ・主催 共謀罪廃止のための連絡会

## 各地のとくみ

### 東京 3000万署名62筆、ヒバクシャ署名87筆 キャンパも1500円

昭島革新懇の1月署名行動が1月2日に行われ、毎年恒例の拝島大師参拝の皆さん向けに、核兵器廃絶の署名に取り組みました。2時間の行動に新婦人の会・革新懇・平和委員会・日本共産党市議団等、18名が参加、署名が87人、募金が1300円寄せられました。今年度も6・9行動として昭島駅頭で月1回実施されます。



1月9日は、3000万署名行動。総がかり昭島市民の会の呼びかけで、毎月3日、19日に昭島駅頭で宣伝・署名行動を実施していますが、1月は3日を9日に変更し実施しました。昭島駅北口で1時間の行動で署名62人、募金200円、参加者は20人でした。1月は19日と23日に駅頭署名行動を計画しています(写真)。

1月11日は、原発ゼロ署名行動。3・11メモリアル行動として、昭島駅頭で1時間署名と宣伝行動を実施しました。寒い中でしたが、寄せられました。前日に小泉元首相の原発ゼロ法案の「原自連」の会見に関心が寄せられていました。

### 岐阜 共同センターが3000万人署名、核兵器廃絶を求める国際署名を訴える!

岐阜県の憲法9条を守る共同センターは11日、手がかじかむ寒さの中、毎週水曜日の安倍9条改憲阻止の3000万人署名、核兵器廃絶を求めるヒバクシャ国際署名が、名鉄岐阜駅前で行われました。

竹中美喜夫事務局長は「戦後、憲法9条は日本の平和に役立ってきたとする世論は圧倒的に多数です。安倍改憲構想は戦争に逆戻りする危険な道です。世論の力でストップさせましょう」と訴えました。

メンバーの男性は「世界に誇る平和憲法を守ろう」と書いたポケットティッシュを配り、年金記者組合の白石さん(80歳)は麦わら帽子の後ろに「憲法9条をいかし、平和の先進国に」と書いたポスターを張り付けてかぶり、「安倍9条改憲に反対する署名にご協力ください」と大きな声で呼びかけました。

急いで駅に向かう女性(70)は「安倍さん、アメリカのいいなりでしょ。平和と言いながら、武器をたくさん買う約束はするし、嘘をつくのはよくない」と語りました。また、買い物を終えた女性(68)は、「米軍機事故は多発し、安倍さんは本当に国民のことを考えていないね。岐阜市の選挙は頑張りたい」と署名しました。

安倍9条改憲NO!  
森友・加計疑惑徹底追及!  
戦争煽るな!  
共謀罪廃止!  
安倍内閣退陣!  
1・22国会開会日行動 12:00~13:00 月

衆議院第2議員会館前を中心に

主催:安倍9条改憲NO!全国市民アクション実行委員会  
戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会  
共謀罪NO!実行委員会